

平成29年度一般社団法人日本らんちう協会主催
第62回全国品評大会実施要項（募集要項）

1 趣旨

らんちうの種族保存

今日日本で広く飼育されている金魚の原種は、寛延元年1747年頃金魚全体が渡来したものである。

現在のらんちうで代表される物は、東京で発達し、先人、関係諸機関の適切な指導と生産流通に携わった方々の資質、体型の改良により今日の姿を見る事ができたものです。

この様にらんちうは、250年近く日本で飼育、改良、淘汰を重ねた結果の珠玉であり、観賞金魚の王で泳ぐ宝石とまで芸術性を高めて参りましたもので、日本古来の伝統継承金魚文化と言っても過言ではないと思います。

長年協会は、飼育技術及び諸情報の交換の場として全国大会を継続開催して参り、愛好者は年々増加の傾向です。しかし、良魚の作品が出ない昨今、益々会員同志の飼育技術及び諸情報の交換の場として、全国のらんちうを一堂に集め観識眼、審美眼の養成と共に一般愛好者に公開し、動物愛護精神の普及をはかる為に協会主催らんちう品評大会を下記のとおり実施するものです。

2 主催

一般社団法人日本らんちう協会

3 開催日

平成29年11月3日（文化の日）

4 開催場所

大阪府大阪市鶴見区緑地公園2番地の162

花博記念公園鶴見緑地内ハナミズキホール（水の館ホール）

5 審査種目

当歳魚の部・二歳魚の部・親魚の部の3部門

6 審査規則

一般社団法人日本らんちう協会大会規定及び審査規定並びに審査基準で行います。

7 参加資格

会員及び一般らんちう愛好家（協会会則第7条（5）に抵触しない者に限ります。）

8 参加申込み

① 当日も参加申込みは受け付けます。

② 事前の参加申込みについては電話及びファクスでお申込み下さい。詳細

は折り返しご連絡します。

受付期間：平成29年10月1日（木）10：00～10月31日（金）17：00

電 話：090-4154-3618

FAX 番号：0545-85-2834

受付時間：平日10：00～17：00

9 出陳魚数及び出陳料

出陳魚数は無制限。出陳料は一尾2,000円とします。

10 魚受付

11月3日 9：00～9：30 出品魚は必ず受付係に申し出願います。

11 審査委員会開催

9：00～9：20

12 審査時間

10：30～12：30 親魚、弐歳魚、当歳魚、各部同時に開始します。

13 写真撮影

13：00から入賞魚、全会員記念写真、役員記念写真等、写真班により適時撮影します。

14 一般公開

審査開始時より公開します。但し、審査場及び出陳魚保管場所については、係員以外の立ち入りを禁止します。

15 入賞魚種類

魚の入賞は各部門次の順位とします。（親魚の部、二歳魚の部、当歳魚の部）

優等賞 大 関（2尾） 立行司（1尾） 取 締（2尾）

1等賞 関 脇（2尾） 小 結（2尾） 勸進元（2尾）

2等賞 行 司（3尾） 脇行司（2尾）

3等賞 幕内前頭（140尾）

16 表彰式

15：00～16：30 優等賞、1等賞、2等賞の入賞には協会賞を付与し表彰します。尚、各部門の東大関には文部科学大臣賞、他に特別賞として大阪府知事賞、大阪市長賞、大阪府教育委員会賞、大阪市教育委員会賞を呈します。

17 申込みに関する問い合わせ先

一般社団法人日本らんちう協会事務局

電 話：090-4154-3618

受付時間：平日10：00～17：00

18 その他（注意事項）

① 各位の出品魚は努めて保護致しますが、不測の事故等は、その責を負い

かねますので、予めご了承ください。

- ② 当日は番付及び賞状等の事務が輻輳しますので、審査が終了し魚が展示されましたら、速やかに所有者名を記入して下さい。

展示終了後は、魚の間違いを防ぐため、各自持魚の確認を済ませ、魚を納めて頂き表彰式を行います。それまでは如何なる理由があっても魚の持ち出しは出来ませんのでご了承ください。